



この冬は記録的な豪雪となりました。雪が解けることを待ちわびながら、元気に過ごしたいですね。さて、4月から幼稚園や保育園、認定こども園へ入園するお子さんへの期待や保護者自身の不安などを語り合うママたちの姿を見ることが多くなってきました。これから、新年度に向けて、ひとつずつ準備が始まりますね。

“ミュージック・ケア 楽しいね” 2月5日(月)

先生の明るい声と笑顔が、参加した親子を、元気いっぱいの笑顔にしてくれました。『ミュージック・ケアは、集団音楽療法のひとつ。親子でふれあひながら行っていく中で、その子の持っている力を最大限に発揮させ、達成感やみんなと一緒にする楽しさを味わってもらっている』と、のこと。先生は、このような熱意をもって取り組んでいらっしゃいます。

○素敵なオルゴールの音色にうっとり・・・

手回しオルゴールをママが鳴らしてみると、自然と子ども達が集まって、じ〜っとオルゴールの音色に耳を傾けていました。

「なんて素敵な音なのでしょう」「手回しオルゴールがほしくなりました」きれいで、素敵な音色は親子の心身にスッと入っていきました。覗き込んで聞いている子もいました。



○新聞紙や広告紙を使ってあそぼう！

新聞を「ビリビリ〜」「くしゃくしゃ〜」にすることは、音や感触を楽しめる遊びで、子どもたちは大好きです。

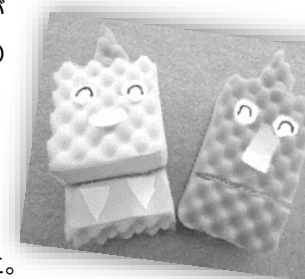
ビリビリ〜と裂くことで、音を楽しんだり、指先の発達を促すことができます。



子育てマイスター 野路栄子さん(保育士)より

“オニは外！ふくは内！” 1月26日(金)

豆まきのうたを歌ったり、劇をみて楽しみました。劇の中では、た・ま・ごの会のボランティアさんが“あばれんぼう鬼”を演じ、新聞紙の大きな豆をみんなで投げて、やっつけました。親子は「オニは〜そと、ふくは〜うち！！」と、何度も声をあげて、体の中にいる悪い鬼を追い払いました。



当日は、大雪の中をたくさんの方に参加して頂きました。ありがとうございました。

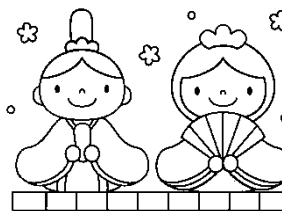
当支援室では、季節ごとに日本の伝統の行事を取り入れて、親子が身近に親しめるような取り組みを行っています。

男の子も女の子も一緒に

～ひなまつり～

お子様の成長を一緒にお祝いしましょう

🌸 ひなまつりは桃の節句 🌸



豆知識 ♪

Q. なぜ、桃の花を飾るの？

A. 桃の花は魔除けの意味があります。お子様の無病息災を願います。



2月23日(金)『うれしいひなまつり』です。

おじいちゃんやおばあちゃんご家族でご参加くださいね。お楽しみに。



「リズムをつけて読んでたのしめる絵本」

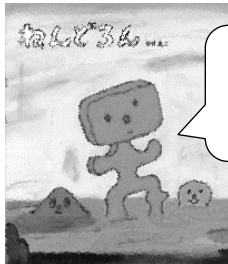
★お子様と一緒にリズムにあわせて絵本を楽しみましょう

絵本の紹介

だるまさんと
かがい ひろし/さく



体をゆらして
「だ〜る〜ま〜さ〜んと〜〜ぺこっ」



「ねんねどろん！ねんどろん♪」
♪ チェッチェコリの替え歌で読んでみよう♪

そのほか…「かくれんぼ」
「14ひきのおもちつき」
読んでみてね♪

子育てマイスター 武藤英子さん(保育士)より